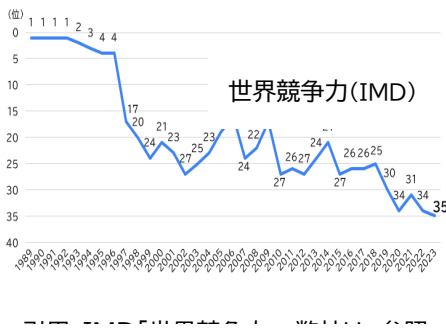


‘24. 7. 23 経営セミナー 名古屋で開催<ご案内 NO. 3>

日本は、V字回復が可能なのか？

「**日本が**、世界から忘れ去れるのではないかと、**危惧**され出した！



①世界競争力が1990年から右下がり、止まらない

②労働生産性も同じ、右下がり、止まらない

◆根源：「政策ではない！」セミナーで「根源」,具体的に解説

◆利益率：欧州の3分の1, 米国の5分の1 愛知/京都は？

◆給料：世界第24位、韓国21位(OECD, '22年)

■「根本原因」⇒ **戦後,79年間もの長きにわたり、何も変えず、同じ事やってきた**

①追いつけ追い越せ ⇒ 売上げ至上主義(数字=売上) ← 支援/指導/関係機関/金融、含め

②戦後「QCD」策 ⇒ 1990年以降「生産性」「人件費削減」 ← **言葉変われど、中身変わらず！**

③資金不足,融資で賄う ← **借金増** ← 金利負担増 ⇒ 低金利(円安)、小資本、貿易収支赤字

既に、政府はこの状態を‘03年に指摘(セミナーで紹介)

1. 2019年に「働き方改革法」施行,目的 ⇒ 「労働生産性の向上」、「少子化対策」、等

⇒ 遵守率20%以下 ⇒ 企業間に、格差広がる ⇒ 政府これ活用、新しい政策,打出す

2. 「新しい資本主義」⇒①流動化 ②中小企業対策 ③世界トップ企業誘致 ④成長産業策

◇エムエスアイ研究所所長喜田は、この状態に対し、危機感を感じ、2018年以降、活動

(1)中部経済新聞:7タイトルで連載(25~42ページ/連載) (2)関連するセミナー:名古屋で、3回開催

そうして、‘24年4月「**日本はV字回復が可能なのか**」、発表、**大好評、受け**

< ‘24. 7. 23 名古屋で、セミナー開催 >

① 中部経済新聞、記事掲載予定

② SNS 等、活用、全国に、情報提供始開始(6月下旬予定)

③ セミナーに毎回ご参加者戴いている方々/企業さまには「セミナーの概要」お届け

□資料は開催前に送付、それは読み・聞き、そして、考えて戴くことを目指す、セミナー

<台湾、九州に「半導体パーク」建設計画発表、九州経済効果20兆円> 京都の観光客に変化見られる！



「経営者セミナー」日本は、V字回復できるのか？

「不可能ではない！」、では、「どうして？」

それを、詳しく、分かりやすく、実例で解説

1. 世界から見放されかねない、日本の実態を知る

・日本が抱える問題、**こんなにも！** いまは**令和**、**昭和**ではありません、よね！



2. では、なぜ、いや、どうして、こうなったのか？

・「**利益率上げない**」で「**利益額増**」で走ってきたから！ 「**生産性向上**」「**人件費削減**」に「**根源**」！

3. 「売上」「利益額」を追求し、「出来た根原(癌)」とは

①人間関係の悪化 ②マネジメントではなく、監視/丸投げ ③危機感ではなく、依存心 !

4. 改革する為、政府「働き方改革法」施行 目的の一つが「労働生産性の向上」

・遵守率いまだに20%越えない ⇒ **「格差、出来る」**⇒結果、「**人が来ない**」「**儲からない**」
⇒「**賃上げ、最低600万円時代へ**⇒政府、さらに「**中小企業対策**」「**新しい資本主義**」打出す

5. では、どうすれば、「**根源**」無くせば**儲かる**かを**解説** 皆さまは「聞くだけでなく、考えても戴く」

◇難題から取組、解決⇒「**KIDA式**」で取組めば**10%利益率アップ** 一気にムリ、最低3年かかる

①「御用聞き/注文書」を取りに行くから、「**値切られる**」、「**多機能型**」となり、利益率、下げる
或いは、「**納期**」に追われ「**1部門/人**」に残業偏る⇒生産ストップ、操業停止、販売禁止…繋がる

②上司が部下の提案や相談が理解できず、士気の低下 ⇒ウソ発生 **60%も** ⇒ **トップ気づけず**
⇒ 政府から厳しい処分、止めても、止めても、止まらない

③「**提案書**」は相手の幹部から「**喚起**」を呼び起す「**きっかけ作り**」 ← **自画自賛するモノ**ではない

・キーエンスの利益率40%近い ・TSMc49%(日本の半導体メーカーは?) ← **営業が勝負**

← **うどん屋の戦術** ・問屋の営業マン予算の6倍 ・ホシザキ、特注大型冷蔵庫納期、2日 ・イオンでは!

④利益率 **3倍**上げ欧米に追いつくには⇒自前商品の開発投資必要←利益率最低 **10%UP** 目標

⑤「**付加価値**」は「**資産**」! 「**私産**」ではない、今や「**死産**」になっていないか! ←セミナーで**徹底解説**

⑥「**カスハラ**」客に問題はウソ ⇒ 接客者の対応能力、上司の指導不足/擦抜け⇒**売上減**に繋がる

⑦**欧米**で出来て、**日本**で出来ない訳がない ⇒ そこに「**根源が潜伏**」 ⑧**間違**った**IT, AI**は**4次元**
⇒ 根因はこれだけではない、根因やれれば、**儲かる企業**に出来る、実例使って、**徹底解説**

◇解説内容、「**製造業**」には**限定せず**。小売/問屋/金融/スーパー/外食 etc.実績を元に

◇セミナーの

・開催日 2024 7 23(火) 13:30~16:30 会場 ウィンクあいち(名古屋、名駅4丁目)

・主催者 エムエスアイ研究所 所長 喜田佳弘(経営指導、キャリアー、30年越、徹底した実践指導)

<セミナーでは「根源」、どうすれば、解決できるのかを、特別に講演>

円安/
儲から
ない

「日本がV字回復可能
か？」小論の読者より

人が来
ない

「自分が何でもよく知って
いると思っていたことが
恥ずかしくなった…」
セミナーに参加し、
さらに、学んで活きたい！

厳しい[新しい資本主義]

・「中小企業対策」実態

・能登の震災で被害に
遭われた方、無料で
ご招待させていただきます。

・翌24日、名古屋で個別に
相談お受け致します。

・開催日 2024 7 23(火) 13:30~16:30 ・参加費 8,000円/人 特別割引有

・会場 ウィンクあいち 名古屋市中村区名駅4-4-38 ・905号室 ・定員 30名

ご参加費用	今回初めて参加、お申込み企業		前回参加、今回もお申し込み企業	
	おひとり	お二人以上	おひとり	お二人以上
	8,000円/人	7,500円/人	7,000円/人	6,500円/人

<経営セミナー 日本はV字回復出来る…> **参加申込書**

お名前	貴社名	部署/役職名	お電話番号	メールアドレス

・お申し込み戴き、有り難うございました。論文「日本は、V字回復できるのか？」贈呈。メールで送付
・申込書送付先:info@msi-k.jp Fax 075-748-7565 エムエスアイ研究所 企画宛